

## 川越火力LNG設備増強および伊勢湾横断ガスパイプライン竣工 ～中京圏の天然ガスインフラを飛躍的に強化～

JFE エンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岸本純幸）は、このたび、中京圏の天然ガスインフラを飛躍的に強化する大型プロジェクト 2 件『川越火力 LNG プラント』および『伊勢湾横断ガスパイプライン』を同時に竣工いたしましたので、お知らせします。

川越火力 LNG プラント工事は、2009 年 12 月に中部電力株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：水野明久）から受注したもので、これにより川越 LNG 基地の貯蔵能力は 1.75 倍に向上しました。伊勢湾横断ガスパイプライン工事は、2008 年 6 月に中部電力株式会社と東邦ガス株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：安井香一）より受注したもので、三重県四日市地区と愛知県知多地区の間を結ぶ海底トンネル内に発電向けと都市ガス向けの 2 本の高圧幹線を敷設し、これにより中京圏の天然ガス供給のバックアップ体制が整いました。

具体的には、中部電力は貯蔵力を拡大した川越 LNG 基地と知多地区 LNG 基地の連結により、両地区の LNG 火力発電所への燃料供給における柔軟かつ効率的な運用を可能にしました。また、東邦ガスは四日市工場と知多緑浜工場を連結することで、両地区の都市ガス供給の安定性を格段に高めています。

当社はこのプロジェクトに対し、エネルギープラントおよびパイプラインにおける豊富なエンジニアリングノウハウを集結して進めました。川越火力 LNG プラントの増強では、複雑な制御装置の更新を含む各機器の更新や増設を行う際、発電を一切止めることなく完了しました。また、狭あいな海底トンネルでのパイプライン敷設では、配管のプレファブ化など当社独自の高速施工技術を駆使し、短期間での施工を完了しました。

こうして両プロジェクトともに 3 ヶ月間前倒しして完成し、お客様から高い評価を得ています。

当社は、天然ガスサプライチェーンにおいて、LNG 受入基地、長距離パイプラインはもとより、井戸元のガス処理設備、LNG 出荷設備、サテライト設備までワンストップで対応しており、今後も天然ガス利用の拡大を図るエネルギー政策に対し、最先端の技術で貢献してまいります。

【竣工工事の概要】

件名	① 川越火力発電所 LNG 設備 No. 5, 6LNG タンク付属設備 ② 川越火力発電所 LNG 設備伊勢湾横断ガスパイプライン付属設備
発注者	中部電力株式会社
着工日	2009年12月25日
竣工日	① 2013年3月20日 ② 2013年9月20日
工事概要	LNG 気化器、高圧圧縮機を含む LNG フラット設備の増設工事

件名	① 伊勢湾横断ガスパイプライン設置工事の内導管工事 ② 伊勢湾横断ガスパイプライン設置工事（ガス導管工事）
発注者	① 中部電力株式会社 ② 東邦ガス株式会社
着工日	① 2008年6月26日 ② 2008年6月27日
竣工日	① 2013年9月20日 ② 2013年9月20日
工事概要	川越火力～知多地区 LNG 基地を 結ぶ海底シールド内パイプライン工事 (13.3km)
	四日市工場～知多地区 LNG 基地を 結ぶ海底シールド内パイプライン工事 (18.8km)

【位置図】



【川越火力発電所 LNG 設備】



【伊勢湾横断ガスパイプライン】



以上

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

JFE エンジニアリング株式会社 総務部広報室